2020年３月期　決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年４月28日

上場会社名	株式会社MARUWA		上場取引所　東 名
コード番号	5344	ＵＲＬ　https://www.maruwa-g.com/	
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）神戸　誠	
問合せ先責任者	（役職名）取締役管理本部長	（氏名）及位　環	ＴＥＬ　0561-51-0839
定時株主総会開催予定日	2020年６月25日	配当支払開始予定日	2020年６月26日
有価証券報告書提出予定日	2020年６月26日		

決算補足説明資料作成の有無：　無

決算説明会開催の有無　　：　無

百万円未満切捨

１．2020年３月期の連結業績（2019年４月１日～2020年３月31日）

（１）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年３月期	41,231	0.1	9,345	△2.2	9,520	△4.1	5,893	△12.9
2019年３月期	41,193	7.0	9,556	4.2	9,924	11.9	6,770	22.1

（注）包括利益　　2020年３月期　　5,168百万円　（△21.8%）　　2019年３月期　　6,607百万円　（6.2%）

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年３月期	477.88	―	10.3	14.1	22.7
2019年３月期	547.87	―	13.0	16.1	23.2

（参考）持分法投資損益　　2020年３月期　　－百万円　　2019年３月期　　－百万円

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年３月期	70,681	59,453	84.1	4,821.14
2019年３月期	64,627	54,954	85.0	4,452.25

（参考）自己資本　　2020年３月期　　59,453百万円　　2019年３月期　　54,954百万円

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年３月期	10,719	△5,272	1,420	29,114
2019年３月期	6,967	△5,691	△694	22,448

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向（連結）	純資産配当率（連結）
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年３月期	―	24.00	―	24.00	48.00	592	8.8	1.1
2020年３月期	―	26.00	―	26.00	52.00	641	10.9	1.1
2021年３月期（予想）	―	28.00	―	28.00	56.00		12.7	

３．2021年３月期の連結業績予想（2020年４月１日～2021年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	16,500	△18.9	3,400	△18.1	3,400	△18.6	2,300	△19.8	186.50
通期	36,500	△11.5	7,900	△15.5	7,900	△17.0	5,450	△7.5	441.94

※　注記事項

（１）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：　無
②　①以外の会計方針の変更　　：　無
③　会計上の見積りの変更　　：　無
④　修正再表示　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年３月期	12,372,000株	2019年３月期	12,372,000株
②　期末自己株式数	2020年３月期	40,163株	2019年３月期	28,920株
③　期中平均株式数	2020年３月期	12,333,398株	2019年３月期	12,356,998株

（参考）個別業績の概要

１．2020年３月期の個別業績（2019年４月１日～2020年３月31日）

（１）個別経営成績　　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年３月期	27,340	5.1	3,855	55.0	9,474	236.9	8,396	342.5
2019年３月期	26,016	9.8	2,486	△29.1	2,807	△20.0	1,897	△15.7

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年３月期	680.80	―
2019年３月期	153.92	―

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年３月期	49,704	41,075	82.6	3,330.85
2019年３月期	40,238	33,395	83.0	2,705.59

（参考）自己資本　　2020年３月期　　41,075百万円　　2019年３月期　　33,395百万円

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 3
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 3
（４）今後の見通し …… 3
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 4
３．連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）連結貸借対照表 …… 5
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 7
連結損益計算書 …… 7
連結包括利益計算書 …… 8
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 9
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 11
（５）連結財務諸表に関する注記事項 …… 12
（継続企業の前提に関する注記） …… 12
（セグメント情報等） …… 12
（１株当たり情報） …… 14
（重要な後発事象） …… 14
４．その他 …… 14

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、輸出の低迷を背景に製造業の生産活動の伸び悩みなど、景気減速の懸念が強まりました。海外においては、米国経済は底堅く推移したものの、中国経済の成長鈍化や中東地政学リスクの顕在化など、先行き不透明な状況となりました。さらには、世界的に発生した新型コロナウイルス感染症の影響が、外出自粛や移動規制などの拡散防止対策による経済活動や消費行動の低下となって現れ、世界経済の行方は総じて厳しい状況となりました。

当社関連のエレクトロニクス市場では、輸出の減少や設備投資の抑制が続いています。さらに、今後新型コロナウイルス感染症問題の発生により、予想する事が難しい状況となりました。

このような経済情勢の中、当社グループは規模の拡大を求めず、高い材料技術や製造技術によるニッチ市場への差別化製品の開発及び拡販を推し進め、予算を上回る結果となりました。100年に一度の変革期にやるべき事、事業の見直しや生産効率向上、歩留まり改善などに取り組み、とくに在庫の削減は大きな結果を出すことができました。

以上の結果、売上高41,231百万円（前年同期比0.1％増）、営業利益9,345百万円（前年同期比2.2％減）、経常利益9,520百万円（前年同期比4.1％減）、親会社株主に帰属する四半期純利益5,893百万円（前年同期比12.9％減）となりました。

（単位:百万円）

	前連結会計年度 （2019年３月期）	当連結会計年度 （2020年３月期）
売上高	41,193	41,231
営業利益	9,556	9,345
経常利益	9,924	9,520
親会社株主に帰属する当期純利益	6,770	5,893

セグメント別の当期概況（連結）

なお当連結会計年度より、報告セグメントごとの業績をより適切に評価管理するため、当社の全社費用等を見直し、事業セグメントの利益又は損失の算出方法の変更を行っております。そのため、以下の前年同期比については、前年同期の数値を当該変更後の数値で比較しております。

①セラミック部品事業の当期概況

当事業においては、当社が得意とする差別化製品により、さらなる体質強化に取り組んでまいりました。

以上の結果、売上高31,171百万円（前年同期比3.2％減）、セグメント利益8,876百万円（前年同期比6.7％減）となりました。

②照明機器事業の当期概況

当事業においては、高輝度性能や配光性能が向上した製品、高演色光源を採用した製品が好調に推移しました。

以上の結果、売上高10,059百万円（前年同期比12.0％増）、セグメント利益1,406百万円（前年同期比53.2％増）となりました。

（２）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における総資産は、70,681百万円となり、前連結会計年度末と比較して9.4%増加しました。

（負債）

当連結会計年度末における負債は11,228百万円となり、前連結会計年度末と比較して16.1%増加しました。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産は、59,453百万円となり、前連結会計年度末と比較して8.2%増加しました。

この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は84.1%となり、前連結会計年度末に比べ0.9ポイント低下しました。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は有形固定資産等の取得による支出等の要因により一部相殺されたものの、たな卸資産が2,084百万円減少したこと等により前連結会計年度末に比べ6,666百万円増加し、当連結会計年度末には29,114百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動から得られたキャッシュは10,719百万円となり、前期比3,751百万円の増加となりました。主な要因は、たな卸資産の減少によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用したキャッシュは5,272百万円となり、前期比418百万円の減少となりました。主な要因は、前期に事業譲受による支出があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動から得られたキャッシュは1,420百万円となり、前期比2,114百万円の増加となりました。主な要因は、短期借入れや長期借入れの増加によるものです。

（４）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、中国経済の減速や新型コロナウイルス感染症の拡大による世界中の生産活動の低迷など先行きは不透明な状況でありますが、半導体市場の回復や次世代高速通信市場への投資活動が見られることから、需要は引き続き継続するものと考えております。

このような経済情勢の中、当社グループとしては次世代に向けた差別化製品の開発及び拡販活動を続けるとともに、市場におけるポジションを強化するべくこの時期に合った設備投資や人材強化を行い、中長期的な成長に向けた活動強化を行ってまいります。

以上の状況を踏まえ、新型コロナウイルスによる先行き不透明感を考慮し、次期連結業績予想は売上高36,500百万円（前年同期比11.5%減）、営業利益7,900百万円（前年同期比15.5%減）、経常利益7,900百万円（前年同期比17.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益5,450百万円（前年同期比7.5%減）を予想しております。

（単位:百万円）

	当期 (2020年３月期)	次期 (2021年３月期)	増減率（%）
売上高	41,231	36,500	△11.5
営業利益	9,345	7,900	△15.5
経常利益	9,520	7,900	△17.0
親会社株主に帰属する当期純利益	5,893	5,450	△7.5

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準により連結財務諸表を作成しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえ、検討を進めていく方針であります。

３．連結財務諸表及び主な注記

（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2019年３月31日）	当連結会計年度 （2020年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,627,403	29,334,349
受取手形及び売掛金	10,266,096	9,542,199
電子記録債権	1,476,219	1,295,434
商品及び製品	3,161,672	2,061,801
仕掛品	2,337,293	2,393,622
原材料及び貯蔵品	4,277,629	2,756,758
その他	1,430,685	1,757,311
貸倒引当金	△1,920	△8,180
流動資産合計	45,575,080	49,133,297
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,583,053	12,650,214
減価償却累計額	△6,512,559	△6,505,584
建物及び構築物（純額）	6,070,494	6,144,629
機械装置及び運搬具	20,957,313	20,998,043
減価償却累計額	△16,322,648	△16,567,320
機械装置及び運搬具（純額）	4,634,664	4,430,722
土地	4,003,430	4,421,234
建設仮勘定	813,830	3,445,592
その他	4,615,622	3,499,670
減価償却累計額	△3,790,482	△2,898,143
その他（純額）	825,140	601,527
有形固定資産合計	16,347,560	19,043,706
無形固定資産		
のれん	249,423	195,975
その他	283,871	254,672
無形固定資産合計	533,294	450,648
投資その他の資産		
投資有価証券	340,439	239,134
繰延税金資産	644,164	707,858
投資不動産	997,257	980,003
建物及び構築物	695,399	695,399
減価償却累計額	△396,012	△412,064
建物及び構築物（純額）	299,386	283,334
土地	688,832	688,832
その他	42,067	42,067
減価償却累計額	△33,029	△34,231
その他（純額）	9,037	7,835
その他	201,241	130,222
貸倒引当金	△11,516	△3,240
投資その他の資産合計	2,171,586	2,053,978
固定資産合計	19,052,442	21,548,333
資産合計	64,627,522	70,681,631

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2019年３月31日）	当連結会計年度 （2020年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,827,288	1,898,714
電子記録債務	1,704,169	1,619,355
短期借入金	－	900,000
未払法人税等	1,590,551	827,864
賞与引当金	627,985	608,949
役員賞与引当金	63,000	63,000
その他	2,047,119	3,382,929
流動負債合計	8,860,114	9,300,813
固定負債		
長期借入金	－	1,200,000
繰延税金負債	452,364	351,419
その他	360,543	375,829
固定負債合計	812,907	1,927,248
負債合計	9,673,021	11,228,062
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,646,720	8,646,720
資本剰余金	11,994,350	11,992,492
利益剰余金	35,249,658	40,526,723
自己株式	△188,864	△239,524
株主資本合計	55,701,864	60,926,411
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	117,622	70,521
為替換算調整勘定	△864,986	△1,543,364
その他の包括利益累計額合計	△747,363	△1,472,842
純資産合計	54,954,500	59,453,569
負債純資産合計	64,627,522	70,681,631

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　2018年４月１日 至　2019年３月31日）	当連結会計年度 （自　2019年４月１日 至　2020年３月31日）
売上高	41,193,338	41,231,431
売上原価	23,264,386	23,685,411
売上総利益	17,928,952	17,546,020
販売費及び一般管理費	8,372,881	8,200,209
営業利益	9,556,071	9,345,810
営業外収益		
受取利息	35,322	65,785
受取賃貸料	79,282	94,361
為替差益	219,615	45,346
その他	97,381	34,405
営業外収益合計	431,602	239,899
営業外費用		
支払利息	－	305
投資不動産賃貸費用	48,361	49,924
貸倒損失	－	6,636
その他	14,927	8,576
営業外費用合計	63,289	65,443
経常利益	9,924,383	9,520,266
特別利益		
固定資産売却益	4,042	29,529
投資有価証券売却益	3,469	11,986
受取和解金	－	100,000
特別利益合計	7,511	141,515
特別損失		
固定資産除売却損	6,374	77,797
投資有価証券評価損	－	27,510
事業整理損	－	773,648
退職給付費用	51,447	－
その他	－	86,461
特別損失合計	57,821	965,418
税金等調整前当期純利益	9,874,073	8,696,363
法人税、住民税及び事業税	3,139,919	2,928,470
法人税等調整額	△35,928	△126,034
法人税等合計	3,103,991	2,802,435
当期純利益	6,770,081	5,893,928
親会社株主に帰属する当期純利益	6,770,081	5,893,928

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　2018年４月１日 至　2019年３月31日）	当連結会計年度 （自　2019年４月１日 至　2020年３月31日）
当期純利益	6,770,081	5,893,928
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48,782	△47,101
為替換算調整勘定	△113,902	△678,378
その他の包括利益合計	△162,684	△725,479
包括利益	6,607,396	5,168,449
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	6,607,396	5,168,449

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自　2018年４月１日　至　2019年３月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,646,720	11,996,407	29,048,238	△77,131	49,614,235
当期変動額					
剰余金の配当			△568,661		△568,661
親会社株主に帰属する当期純利益			6,770,081		6,770,081
自己株式の取得				△125,731	△125,731
自己株式の処分		△2,057		13,997	11,940
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	△2,057	6,201,420	△111,733	6,087,629
当期末残高	8,646,720	11,994,350	35,249,658	△188,864	55,701,864

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	166,404	△751,083	△584,678	49,029,556
当期変動額				
剰余金の配当				△568,661
親会社株主に帰属する当期純利益				6,770,081
自己株式の取得				△125,731
自己株式の処分				11,940
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△48,782	△113,902	△162,684	△162,684
当期変動額合計	△48,782	△113,902	△162,684	5,924,944
当期末残高	117,622	△864,986	△747,363	54,954,500

当連結会計年度（自　2019年４月１日　至　2020年３月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,646,720	11,994,350	35,249,658	△188,864	55,701,864
当期変動額					
剰余金の配当			△616,862		△616,862
親会社株主に帰属する当期純利益			5,893,928		5,893,928
自己株式の取得				△62,577	△62,577
自己株式の処分		△1,857		11,917	10,060
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	△1,857	5,277,065	△50,660	5,224,547
当期末残高	8,646,720	11,992,492	40,526,723	△239,524	60,926,411

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	117,622	△864,986	△747,363	54,954,500
当期変動額				
剰余金の配当				△616,862
親会社株主に帰属する当期純利益				5,893,928
自己株式の取得				△62,577
自己株式の処分				10,060
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△47,101	△678,378	△725,479	△725,479
当期変動額合計	△47,101	△678,378	△725,479	4,499,068
当期末残高	70,521	△1,543,364	△1,472,842	59,453,569

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　2018年４月１日 至　2019年３月31日）	当連結会計年度 （自　2019年４月１日 至　2020年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,874,073	8,696,363
事業整理損	－	773,648
減価償却費	2,059,593	2,319,896
のれん償却額	17,815	53,447
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△53,456	－
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,571	△2,015
環境対策引当金の増減額（△は減少）	△3,436	－
投資有価証券売却損益（△は益）	△3,469	△11,986
投資有価証券評価損益（△は益）	－	27,510
固定資産除売却損益（△は益）	2,332	48,268
受取利息及び受取配当金	△71,583	△71,699
支払利息	－	305
為替差損益（△は益）	△97,148	△7,174
売上債権の増減額（△は増加）	△333,772	762,701
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,455,567	2,084,047
仕入債務の増減額（△は減少）	706,459	△1,016,862
その他	△128,574	716,742
小計	10,511,694	14,373,193
利息及び配当金の受取額	71,576	71,695
利息の支払額	－	△305
法人税等の支払額	△3,615,982	△3,725,511
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,967,287	10,719,072
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額（△は増加）	13,794	△40,710
有形固定資産の取得による支出	△4,320,988	△5,408,367
有形固定資産の売却による収入	18,459	156,643
投資有価証券の取得による支出	△10,152	△4,043
投資有価証券の売却による収入	9,473	32,504
無形固定資産の取得による支出	△58,791	△32,104
事業譲受による支出	△1,603,834	－
その他	260,967	23,591
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,691,072	△5,272,485
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	－	900,000
長期借入れによる収入	－	1,200,000
自己株式の取得による支出	△125,731	△62,577
配当金の支払額	△568,661	△616,862
財務活動によるキャッシュ・フロー	△694,392	1,420,559
現金及び現金同等物に係る換算差額	67,098	△200,924
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	648,921	6,666,221
現金及び現金同等物の期首残高	21,799,447	22,448,368
現金及び現金同等物の期末残高	22,448,368	29,114,590

（５）連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

１．報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「セラミック部品事業」及び「照明機器事業」の２つを報告セグメントとしております。

「セラミック部品事業」は、電子部品やセラミック基板、半導体製造装置に関連する製品等を生産・販売しております。「照明機器事業」は、従来照明機器のほかLEDを使用した照明機器を生産・販売しております。

２．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

３．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2018年４月１日 至 2019年３月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額(注)1	連結財務諸表計上額(注)2
	セラミック部品事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	32,212,149	8,981,189	41,193,338	－	41,193,338
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,172	29,786	40,958	△40,958	－
計	32,223,321	9,010,975	41,234,296	△40,958	41,193,338
セグメント利益	9,510,960	917,548	10,428,509	△872,438	9,556,071
セグメント資産	51,410,197	7,291,500	58,701,697	5,925,824	64,627,522
その他の項目					
減価償却費	1,882,931	122,857	2,005,788	32,308	2,038,097
のれんの償却額	17,815	－	17,815	－	17,815
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	4,033,449	133,447	4,166,897	214,373	4,381,271

（注）1．セグメント利益の調整額△872,438千円には、セグメント間取引消去△20,091千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△852,346千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

２．セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

３．セグメント資産の調整額5,925,824千円は各報告セグメントに配分していない全社資産です。その内容は、親会社の現金及び預金、投資有価証券等、及び管理部門にかかる資産であります。

４．減価償却費の調整額32,308千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費であります。

５．有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額214,373千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産の増加額であります。

当連結会計年度（自 2019年４月１日 至 2020年３月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額(注)１	連結財務諸表計上額(注)２
	セラミック部品事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	31,171,632	10,059,799	41,231,431	－	41,231,431
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,003	33,469	36,473	△36,473	－
計	31,174,636	10,093,268	41,267,904	△36,473	41,231,431
セグメント利益	8,876,031	1,406,084	10,282,116	△936,306	9,345,810
セグメント資産	56,792,010	7,662,337	64,454,347	6,227,283	70,681,631
その他の項目					
減価償却費	2,123,760	116,313	2,240,074	59,547	2,299,622
のれんの償却額	53,447	－	53,447	－	53,447
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	5,114,449	49,853	5,164,302	320,937	5,485,239

（注）１．セグメント利益の調整額△936,306千円には、セグメント間取引消去△27,314千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△908,992千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

２．セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

３．セグメント資産の調整額6,227,283千円は各報告セグメントに配分していない全社資産です。その内容は、親会社の現金及び預金、投資有価証券等、及び管理部門にかかる資産であります。

４．減価償却費の調整額59,547千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費であります。

５．有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額320,937千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社資産の増加額であります。

４．報告セグメントの変更に関する事項

（報告セグメントの利益又は損失の測定方法）

当連結会計期間より、報告セグメントごとの業績をより適切に評価管理するため、当社の全社費用等を見直し、事業セグメントの利益又は損失の算出方法の変更を行っております。

前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の利益又は損失の算出方法により作成したものを記載しております。

５．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

「セラミック部品事業」セグメントにおいて、当社連結子会社であるMaruwa（Malaysia）Sdn.Bhd.における汎用チップ抵抗器用アルミナ基板製品（汎用製品）事業の撤退を決定したことに伴い、減損損失410百万円を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当連結会計年度において事業整理損として特別損失に計上した金額に含めております。

（１株当たり情報）

	前連結会計年度 （自 2018年４月１日 至 2019年３月31日）	当連結会計年度 （自 2019年４月１日 至 2020年３月31日）
１株当たり純資産額	4,452.25円	4,821.14円
１株当たり当期純利益金額	547.87円	477.88円

（注）１．１株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。
２．潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

	前連結会計年度 （自 2018年４月１日 至 2019年３月31日）	当連結会計年度 （自 2019年４月１日 至 2020年３月31日）
１株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	6,770,081	5,893,928
普通株主に帰属しない金額（千円）	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	6,770,081	5,893,928
期中平均株式数（千株）	12,356	12,333

（重要な後発事象）
該当事項はありません。

４．その他

（１）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

①利益配分に関する基本方針

利益配分は、株主の皆様への安定的な配当継続や向上を重視するとともに、新たな成長分野への機動的な設備投資や研究開発による競争力の維持・強化及び経営環境の変化にフレキシブルに対応できる財務体質の強化を図ることを基本方針としております。

②当期の剰余金の配当

当期の期末配当金は、１株当たり26円といたしました。
よって年間配当は、中間配当金を加えた１株当たり52円となります。

③次期の剰余金の配当

次期の利益配分につきましては、現在、当社グループは積極的な投資のステージにあるものの、長期的視点に立ち、株主の皆様へ４円増配を決め、年間配当として１株当たり56円（中間配当として１株当たり28円、期末配当金として１株当たり28円）を予定しております。

（２）役員の異動

①代表取締役の異動

該当事項はありません。

②その他の役員の異動

・退任予定取締役
取締役 内田 彰

③就任および退任予定日

2020年６月25日